



2026年4月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年6月15日

上場会社名 犬猫生活株式会社 上場取引所 東
 コード番号 556A URL https://corp.inuneko-seikatsu.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 淳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼管理部長 (氏名) 岩見 真人 (TEL) 03(6698)7040
 定時株主総会開催予定日 2026年7月24日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2026年7月21日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年4月期の業績 (2025年5月1日～2026年4月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期	4,494	54.9	600	550.6	600	570.1	496	138.9
2025年4月期	2,901	62.0	92	—	89	—	207	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年4月期	216.19	196.13	46.4	36.8	13.4
2025年4月期	90.82	—	80.2	13.8	3.2

(参考) 持分法投資損益 2026年4月期 ー百万円 2025年4月期 ー百万円

- (注) 1. 当社は、2025年1月31日付で当社株式1株につき10株、2026年1月1日付で当社株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であることから、期中平均株価の把握ができないため、記載しておりません。また、当社は2026年4月23日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2026年4月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から当事業年度末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年4月期	2,385	1,777	74.5	674.30
2025年4月期	877	362	41.3	△202.50

(参考) 自己資本 2026年4月期 1,777百万円 2025年4月期 362百万円

- (注) 当社は、2025年1月31日付で当社株式1株につき10株、2026年1月1日付で当社株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年4月期	503	△33	813	1,527
2025年4月期	154	△129	117	243

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	—	—
2026年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	—	—
2027年4月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 2027年4月期の業績予想（2026年5月1日～2027年4月30日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	5,684	26.5	716	19.3	720	20.1	468	△5.6	172.10

（注）2027年4月期の業績予想における1株当たり当期純利益は、2026年5月26日を払込期日としたオーバーアロットメントによる売出し（91,500株）を含めた期中平均株式数により算定しております。

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年4月期	2,636,000株	2025年4月期	2,286,000株
② 期末自己株式数	2026年4月期	-株	2025年4月期	-株
③ 期中平均株式数	2026年4月期	2,294,356株	2025年4月期	2,286,000株

（注）当社は、2025年1月31日付で当社株式1株につき10株、2026年1月1日付で当社株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(持分法損益等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しを背景に、緩やかな回復基調で推移した一方、円安や原材料・エネルギー価格の高止まりが物価を押し上げており、中東情勢の深刻化から依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は積極的な広告費の投下による新規顧客の獲得を行い、また、2025年5月にはM&Aの実施により動物病院の運営を開始する等、事業の拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当事業年度の売上高は4,494,804千円（前期比54.9%増）、売上原価1,161,232千円（同34.2%増）、売上総利益は3,333,571千円（同63.7%増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、広告宣伝費が1,415,066千円（前期比38.8%増）、給料及び手当が287,096千円（同57.0%増）となったこと等により合計で2,732,884千円（同40.6%増）となり、この結果、営業利益は600,687千円（同550.6%増）となりました。

営業外収益は9,553千円（前期比92.8%増）、営業外費用は9,779千円（同27.3%増）の計上により、経常利益は600,461千円（同570.1%増）となり、トリミングサロン1店舗の閉鎖により特別損失に店舗撤退損2,947千円及び減損損失1,283千円を計上したことから、税引前当期純利益は596,230千円（同565.4%増）となりました。

法人税、住民税及び事業税につきましては過去の繰越欠損金の充当による税負担の軽減効果により87,453千円の計上となり、法人税等調整額につきましては、前期の税効果分類向上に伴う一時的なマイナス計上（利益増）が一巡し、当社が安定的な利益創出フェーズへ移行した影響により12,768千円計上したことから、当期純利益は496,008千円（前期比138.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産は2,118,880千円となり、前事業年度末に比べ1,397,156千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,283,618千円、商品及び製品が143,750千円増加したことによるものであります。固定資産は266,143千円となり、前事業年度末に比べ110,236千円増加いたしました。これは主に建設仮勘定の計上により有形固定資産が16,247千円増加、M&Aの実施によりのれんが51,472千円増加し、また、新商品の開発に係るライセンス料等により保証金が42,000千円増加したことによるものであります。

(負債)

当事業年度末における流動負債は559,030千円となり、前事業年度末に比べ151,499千円増加いたしました。これは主に未払金が40,973千円、未払法人税等が103,373千円増加したことによるものであります。固定負債は48,537千円となり、前事業年度末に比べ58,878千円減少いたしました。これは主に長期借入金が65,162千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は1,777,457千円となり、前事業年度末に比べ1,414,772千円増加いたしました。これは資本金459,382千円及び資本準備金459,382千円の増加、当期純利益が496,008千円となったことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,527,059千円となり、前事業年度末に比べ1,283,618千円増加しました。

当事業年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は503,651千円となりました。これは主に、棚卸資産の増加147,019千円による資金減少があったものの、税引前当期純利益の計上596,230千円、未払金の増加39,537千円による資金増加があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は33,487千円となりました。これは主に、敷金及び保証金の差入による支出14,300千円、有形固定資産の取得による支出12,602千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の増加は813,455千円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出100,692千円による資金減少があったものの、株式の発行による収入904,586千円による資金増加があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2027年4月期の業績予想は、売上高5,684百万円（前期比26.5%増）、営業利益716百万円（同19.3%増）、経常利益720百万円（同20.1%増）、当期純利益468百万円（同5.6%減）を見込んでおります。

なお、営業利益、経常利益が前期比で増加する一方、当期純利益が前期比で減少することにつきましては、本業の税引前当期純利益が順調に拡大を続ける一方で

①2026年4月期にて過去の繰越欠損金を概ね消化したことで納税額が増加したこと

②課税所得が安定的に生じる体質となったため、税効果の会社分類を見直した結果、2026年4月期の税金負担率が減少したことの反動

によるものです。

（業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。そのため、経済環境等の様々な要因の変化により、実際の業績はこれと異なる可能性があります。）

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本基準により財務諸表を作成しており、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年4月30日)	当事業年度 (2026年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	243,441	1,527,059
売掛金	218,467	245,066
商品及び製品	110,505	254,255
仕掛品	11,909	12,163
原材料及び貯蔵品	7,075	14,506
前渡金	31,339	52,292
前払費用	8,406	13,143
前払金	88,770	—
未収還付法人税等	12	—
その他	1,796	559
貸倒引当金	—	△166
流動資産合計	721,724	2,118,880
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	4,949	3,155
減価償却累計額	△751	△917
建物附属設備(純額)	4,198	2,237
工具、器具及び備品	1,051	2,770
減価償却累計額	△221	△1,217
工具、器具及び備品(純額)	830	1,553
リース資産	—	8,449
減価償却累計額	—	△2,813
リース資産(純額)	—	5,635
建設仮勘定	—	11,850
有形固定資産合計	5,028	21,276
無形固定資産		
のれん	22,872	74,344
ソフトウェア	0	2,125
ソフトウェア仮勘定	—	4,200
無形固定資産合計	22,872	80,669
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,873	50,627
繰延税金資産	120,468	113,001
その他	1,664	569
投資その他の資産合計	128,006	164,197
固定資産合計	155,907	266,143
資産合計	877,631	2,385,024

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年4月30日)	当事業年度 (2026年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	64,267	78,328
1年内返済予定の長期借入金	62,182	26,652
リース債務	—	1,570
未払金	181,905	222,879
未払費用	31,227	49,783
未払法人税等	516	103,889
未払消費税等	65,336	73,012
その他	2,094	2,914
流動負債合計	407,531	559,030
固定負債		
長期借入金	107,416	42,254
長期リース債務	—	6,283
固定負債合計	107,416	48,537
負債合計	514,947	607,567
純資産の部		
株主資本		
資本金	99,000	558,382
資本剰余金		
資本準備金	99,285	558,667
資本剰余金合計	99,285	558,667
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	164,398	660,407
利益剰余金合計	164,398	660,407
株主資本合計	362,684	1,777,457
純資産合計	362,684	1,777,457
負債純資産合計	877,631	2,385,024

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当事業年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
売上高	2,901,938	4,494,804
売上原価	865,516	1,161,232
売上総利益	2,036,422	3,333,571
販売費及び一般管理費	1,944,095	2,732,884
営業利益	92,327	600,687
営業外収益		
受取利息	83	832
その他	4,873	8,720
営業外収益合計	4,956	9,553
営業外費用		
支払利息	3,286	2,295
支払手数料	2,683	4,303
株式交付費用	—	3,177
その他	1,711	3
営業外費用合計	7,681	9,779
経常利益	89,601	600,461
特別損失		
店舗撤退損	—	2,947
減損損失	—	1,283
特別損失合計	—	4,230
税引前当期純利益	89,601	596,230
法人税、住民税及び事業税	516	87,453
法人税等調整額	△118,526	12,768
法人税等合計	△118,009	100,221
当期純利益	207,611	496,008

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	99,000	99,285	99,285	△43,212	△43,212	155,072	155,072
当期変動額							
当期純利益	—	—	—	207,611	207,611	207,611	207,611
当期変動額合計	—	—	—	207,611	207,611	207,611	207,611
当期末残高	99,000	99,285	99,285	164,398	164,398	362,684	362,684

当事業年度(自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)

(単位：千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	99,000	99,285	99,285	164,398	164,398	362,684	362,684
当期変動額							
新株の発行	453,882	453,882	453,882	—	—	907,764	907,764
新株の発行(新株予 約権の行使)	5,500	5,500	5,500	—	—	11,000	11,000
当期純利益	—	—	—	496,008	496,008	496,008	496,008
当期変動額合計	459,382	459,382	459,382	496,008	496,008	1,414,772	1,414,772
当期末残高	558,382	558,667	558,667	660,407	660,407	1,777,457	1,777,457

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年5月1日 至 2025年4月30日)	当事業年度 (自 2025年5月1日 至 2026年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	89,601	596,230
減価償却費	823	4,911
のれん償却額	5,134	19,869
支払利息	3,286	2,295
受取利息	△83	△832
売上債権の増減額 (△は増加)	△87,128	△26,599
棚卸資産の増減額 (△は増加)	28,777	△147,019
前渡金の増減額 (△は増加)	△9,445	△20,953
前払費用の増減額 (△は増加)	△2,335	△5,025
仕入債務の増減額 (△は減少)	34,108	14,060
未払金の増減額 (△は減少)	59,215	39,537
未払費用の増減額 (△は減少)	5,700	18,556
未払消費税等の増減額 (△は減少)	29,786	16,965
差入保証金の増減額 (△は増加)	—	△33,000
その他	1,731	26,460
小計	159,173	505,456
利息の受取額	83	832
利息の支払額	△4,687	△2,006
法人税等の支払額	△302	△631
営業活動によるキャッシュ・フロー	154,266	503,651
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△12,602
無形固定資産の取得による支出	—	△6,750
敷金及び保証金の差入による支出	△3,400	△14,300
敷金及び保証金の回収による収入	2,706	164
事業譲受による支出	△129,095	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△129,788	△33,487
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	150,000	—
長期借入金の返済による支出	△32,932	△100,692
株式の発行による収入	—	904,586
その他	—	9,560
財務活動によるキャッシュ・フロー	117,068	813,455
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	141,545	1,283,618
現金及び現金同等物の期首残高	101,895	243,441
現金及び現金同等物の期末残高	243,441	1,527,059

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ペット関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自2024年5月1日 至2025年4月30日)	当事業年度 (自2025年5月1日 至2026年4月30日)
1株当たり純資産額	△202.50円	674.30円
1株当たり当期純利益	90.82円	216.19円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	196.13円

- (注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であることから、期中平均株価の把握ができなため、記載しておりません。
2. 当社は、2025年1月31日を効力発生日として、当社株式1株につき10株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 当社は、2026年1月1日を効力発生日として、当社株式1株につき200株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
4. 当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当社株式は2026年4月23日に東京証券取引所グロース市場に上場しているため、新規上場日から当事業年度末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
5. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2025年4月30日)	当事業年度 (2026年4月30日)
純資産の部の合計額(千円)	362,684	1,777,457
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	825,600	—
(うちB種優先株式の払込額(千円))	(423,600)	(—)
(うちC種優先株式の払込額(千円))	(165,000)	(—)
(うちD種優先株式の払込額(千円))	(75,000)	(—)
(うちE種優先株式の払込額(千円))	(162,000)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	△462,915	1,777,457
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	2,286,000	2,636,000

6. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自2024年5月1日 至2025年4月30日)	当事業年度 (自2025年5月1日 至2026年4月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	207,611	496,008
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	207,611	496,008
普通株式の期中平均株式数(株)	2,286,000	2,294,356
(うち普通株式(株))	(1,144,000)	(—)
(うちB種優先株式(株))	(824,000)	(—)
(うちC種優先株式(株))	(150,000)	(—)
(うちD種優先株式(株))	(60,000)	(—)
(うちE種優先株式(株))	(108,000)	(—)
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	234,627
(うち新株予約権(株))	—	(234,627)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第1回新株予約権690個 第2回新株予約権717個	—

(重要な後発事象)

(第三者割当による新株式発行)

2026年3月23日及び2026年4月6日開催の当社取締役会において決議いたしました当社普通株式91,500株の第三者割当による新株式発行（以下「本第三者割当増資」という。）につきまして、割当先である株式会社SBI証券より2026年5月26日に払込が完了いたしました。

当社では、当社普通株式の東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募による新株式発行及び引受人の買取引受による株式売出しに関連して、株式会社SBI証券を売出人として、当社普通株式91,500株の売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。）を行いました。本第三者割当増資は、このオーバーアロットメントによる売出しに関連して、当社株主である佐藤淳より借入れた当社普通株式の返却を目的として、株式会社SBI証券に対し行われるものであります。

1. 発行する株式の種類及び数

普通株式91,500株

2. 割当価格

1株につき2,750.80円

3. 割当価格の総額

251,698千円

4. 増加する資本金及び資本準備金の額

増加する資本金の額 125,849千円

増加する資本準備金の額 125,849千円

5. 払込期日

2026年5月26日

6. 資金の用途

本第三者割当増資による手取額251,698千円につきましては、2026年4月15日に公表した「有価証券届出書の訂正届出書」に記載のとおり、ブランド認知度の向上及び新規顧客獲得を目的とした広告宣伝活動費用として充当する予定であります。また、具体的な充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。